

# ききょう

沼津市立大岡南小学校  
平成20年4月25日 第2号  
TEL962-0355 FAX962-7644

- [ 学校教育目標 ] 健康で豊かな心を持ち、自分を伸ばす南っ子の育成  
[ 児童の合い言葉 ] なかよく、かしこく、元気よく

## 健やかに育ったね！

正面玄関から入ると花壇に美しい花々。黄や白や青や赤やいろいろな色彩が眼に飛び込みます。とてもよい香りも漂ってきます。園芸委員会の子どもたちが花摘みなどで働いています。

また、3階には大きな鯉のぼりが気持ちよく泳いでいます。735人の子どもたちの健やかな成長を祈っているようです。

【わがままですが、不要になった雛飾りがありましたら寄贈をお願いします。3月に飾ります。】

## 多くの先生が子どもたちのために

今年度も、担任以外に子どもたちのためにたくさんの先生が指導にあたっています。来校の折りにはどうぞ声を掛けて下さい。

- ◎小学校1年生支援員 森本里奈先生 大橋明子先生
- ◎小学校2年生支援員 北條千鶴先生 飯塚文代先生
- ◎生き生きスタッフ 小野愛子先生 川口和美先生
- ◎特別支援教育の支援員 塚島福子先生
- ◎図書室司書 増田澄香先生 年間10日間
- ◎スクールカウンセラー 田中邦明先生 年間10日間

## 【 5月・皐月の行事予定 】

	月	火	水	木	金	土
27	28 代休日	29 昭和の日	30	5/1 委員会 1年 生を迎える会	5/2 遠足	3 憲法記念日
4 みどりの日	5 子どもの日	6 振り替え休日	7 集金日・集団登校 おはなしタイム クラブ	8 引き渡し訓練 14:35～	9 弁当の日 遠足の予備日 南っ子	10
11	12 3年交通教室 眼科検診456年	13 朝会 代表委員会 眼科検診123年	14 内科検診5・6年	15 内科検診1・3年	16 内科検診2・4年	17
18	19 教育相談週間 漢字計算週間	20 普通3時間 学年集会 給食なし	21 クラブ 耳鼻科検診4年	22 授業参観(高) 5年自然教室 説明会	23 ロング昼休み ペア読書	24
25 ドッジボール大会	26 地震避難訓練	27 授業参観(低) 6年生社会科見学	28 おはなしタイム 5年生自然教室 沼津少年自然の家:	29	30	31
6/1	2 漢字計算週間	3 朝会 耳鼻科検診2年	4 集金日 集団登校 リレー大会	5 委員会 尿検査 リレー予備日	6 音楽会	7

# 【 今年も5月2日の遠足は、晴れるといいですね・・・】

子どもにとって一番楽しい学校行事の遠足、青空の下で、美味しいお弁当や自分の大好きなお菓子のことは、大人になっても記憶に残ります。晴れることを願っています。

- 1年＝せせらぎ公園                      2年＝柿田川公園                      3年＝蒲原御殿山(電車)
- 4年＝裾野市運動公園(電車)        5年＝函南原生林(バス)              6年＝真鶴海岸(電車)

- ・2日が晴れても、予備日の5月9日は給食がありません。
- ・7時までに、ききょうメールがなければ実施します。電話での問い合わせは遠慮してください。

## 【 リレー大会の予定です 】                      予備日は、5日です。

今年のリレー大会は、6月4日に学年団で開催します。時間を作って応援にお出かけ下さい。  
2時間目＝2・4年、 3時間目＝1・6年生、 4時間目＝3・5年生

クローズアップ現代という番組があります。その時々世相や話題になっていることを丁寧に解説してくれる番組です。以前、「早起き脳がこどもを伸ばす」という内容で番組が放送されていました。その中で、「朝寝坊、夜ふかし等生活リズムの乱れが子どもをダメにする」との話を小児科の医者や保育の専門家がされていました。キレル子や不登校の子等、他の子とうまく関わりが持てない子が増えています。さらに、思春期になるとさまざまな問題行動を起こす子が多くなってきています。最近の事例は対人関係をうまくコントロールできない子が多い気がします。反社会的な問題行動(暴力、恐喝、性非行等)や非社会的行動を取りやすい子どもに共通していることは、自分本位で対人関係を上手にコントロールできない子が多いことです。以前からなぜこんな行動が多くなってきたのだろうかと疑問を持ち続けていました。でも、この番組を見て日本の子どもたちをとりまく社会環境の変化が原因の一つではないかと思いはじめました。3歳の子どもの就寝時間を調べた調査があります。夜10時以降に寝る子どもの割合が昭和55年には22%、平成2年に36%、平成12年には52%になっているのだそうです。同様な調査がオーストラリアにあります。オーストラリアでは1999年の調査で4.1%だそうです。日本の子どもたちの就寝時間が遅いことがわかります。24時間営業の業種が増え、親子のスキンシップのため深夜まで子どもを同伴したり、子どもの寝る時間を過ぎているのに親子でコンビニにお買い物という姿も良く見かけます。

「寝る子は育つ」ということわざがありますが、幼児期に良く眠り、日の光を浴びて自然に目覚める習慣をつけてやることは子どもの脳の発達と深い関係があるみたいです。大人でも睡眠時間が少ないとイライラしたり、体調が悪くなったりしますが、子どもは大人以上に睡眠が脳の発達や成長に影響しています。自主性に任せるといふきれいな言葉や個性尊重という名の下に「寝かしつける」といふ躰がおろそかになっているのではないのでしょうか。夜更かしは慢性の時差ボケと同じです。子どもたちは十分な睡眠を取り、昼間に勉強したり、遊んだりして脳を鍛え、好ましい社会性を培っていきます。低学年では9時以前に就寝し、朝早く起きて、しっかり朝ご飯を食べさせ、学校で思い切り勉強したり、遊んだりさせ若い脳を元気に育ててやりましょう。高学年でも規則正しく生活し、少なくとも10時頃には就寝し、8-9時間の睡眠をとらせる習慣化をぜひ実行して下さい。

### 新入生の親だった頃

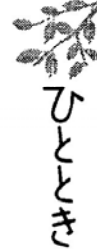
校門の桜に迎えられた小学1年生。ピカピカのランドセルを背負い、楽しく登校していると思います。いまは40代の息子2人にもそんな時代がありました。

当時、学校生活にも少し慣れた5、6月ごろに授業参観がありました。仕事を

持っていた私は、1年生になった息子に、クラスの座席表を書かせたのです。僕の前はだれ、後ろはだれと2日がかりでやっと書き上げました。つたない文字でそこに記された名前を眺み上げていくと、息子はその都度、納得するようにうなずきました。

私は仕事を工面し、参観には必ず出席するようにしていました。その際、手作りの座席表を片手に、先生の話を聞く息子や学友の様子を見守りました。そして、参観日の夕食には、好物の品をそろえ、話題を盛り上げてあげる。そうすると、会話がとぎれることはありませんでした。

私もほとんど、クラスの子の名前を全員覚えられました。そのため、学校の様子を話す、息子のひと言ひと言に応じることができるようになったのです。



ひととき

物を傾けるだけではなく、積極的に会話を受け止めてあげる姿勢が必要ではないでしょうか。息子たちが学校生活を順調に過ごすことができたのは、1年生のスタート時期が大切だったのだと、改めて思っています。

東京都中野区  
田中 幸子  
主婦 71歳

こんな投書がありました                      素晴らしいお母さんなので皆さんにも紹介します